「眼窩吹き抜け骨折における眼窩吹き抜け面積比と視機能障害の関連性に関する研究」

1. 研究の対象

2010年1月1日~2024年12月31日までの間に眼窩吹き抜け骨折のために当センターで全身麻酔下に観血的に眼窩底再建術を受けた方

2. 研究目的 方法

「目的」眼窩吹き抜け骨折の評価の指標を作成することで手術適応の判断および適切な手術時期の提案などをすることを目的とする。

「方法」対象患者さんの性別、年齢、受傷機転、手術待機期間、受傷した側性、術前のCTによる骨折病態の評価、術前後の視機能、眼科への対診の有無についての調査を行う。

「研究期間」倫理委員会承認後~2027年3月31日 「利用又は提供を開始する予定日」2025年10月1日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

情報:性別、年齢、受傷機転、手術待機期間、受傷した側性、術前のCTによる骨折病態の評価、術前後の視機能、眼科への対診の有無など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内 で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター歯科口腔外科

研究責任者:診療主任 千田正 電話 06-6692-1201 内線 7384